

# 橋下市長が「大阪市解体」案発表 市民に利益なし。ばく大な税金を投入

橋下市長は1月の臨時市議会で、大阪市を解体して5か7つの「特別区」に再編するとして、その具体案を議論する法定協議会の設置のための議案を提出、維新の会と公明党の賛成で可決しました。日本共産党と自民党、未来（民主党系）は反対しました。

## 百年以上の歴史がある大阪市

「まともな議論なしに解体してもいいのでしょうか」

橋下市長は、2月中にも設置される法定協議会で区割りや区間の財政調整などについて具体化をすすめる、その後に住民投票を実施し、2015年4月には大阪市を解体し5つか7つの特別区に再編するというスケジュールを描いています。

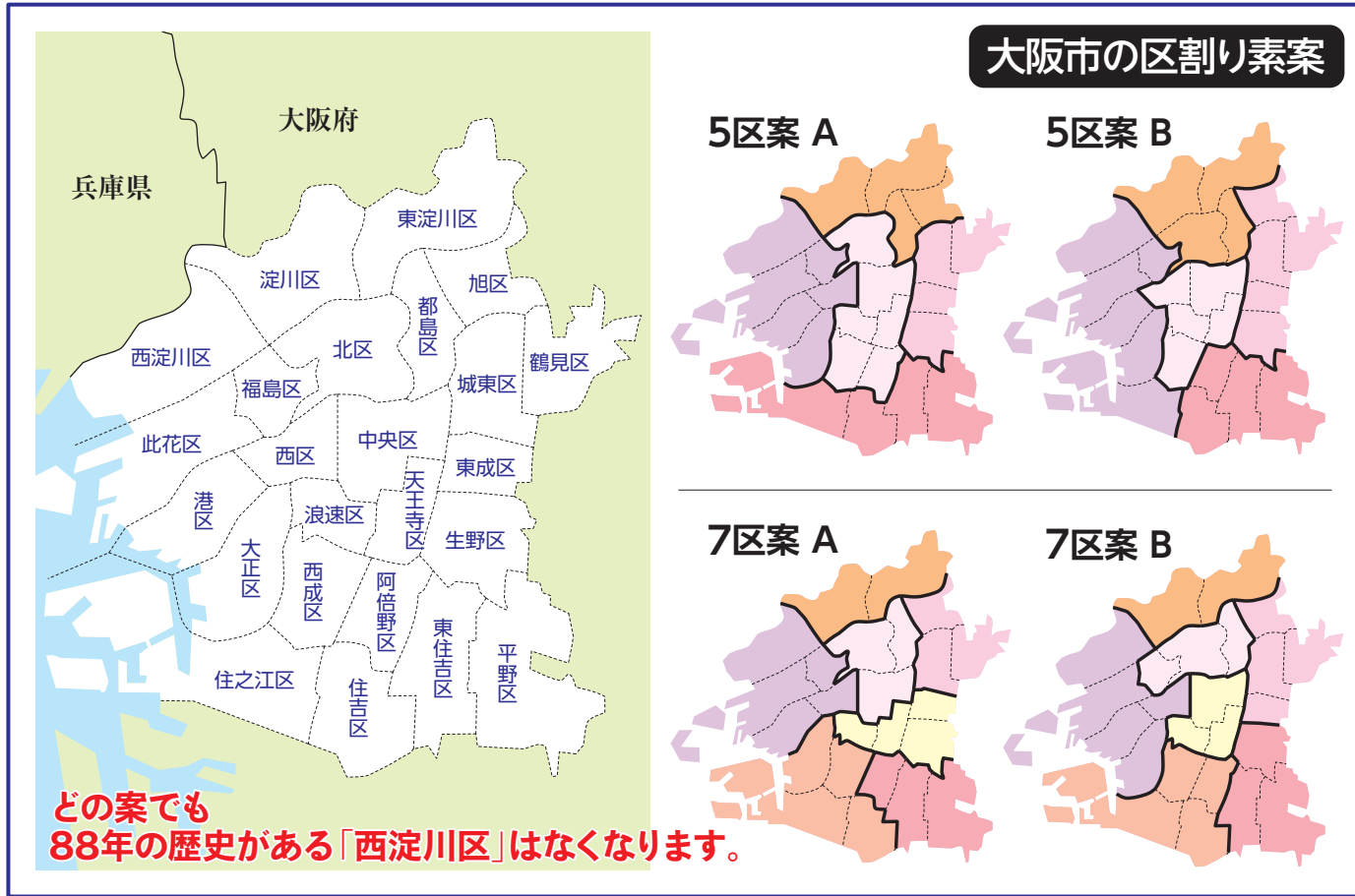
「大阪市の歴史を潰しません」というピラを配布したことをどう説明するのでしょうか。

明治22年以来124年もつづいてきた歴史ある大阪市をバラバラにするという重大な問題を、こんなに短期間に、市民をまきこんだまともな議論もなしに、議会での多数をかき

に具体化をどんどんすすめていいのでしょうか。

だいたい橋下市長は、「昨年の知事・市長ダブル選挙で「大阪市をバラバラにはしません」「大阪市の歴史を潰しません」というピラを配布したことをどう説明するのでしょうか。

ウソとペテンで選挙をやり「選挙で勝てば白紙委任をえたもの」という橋下市長がめざす道は、民主主義を真っ向から否定する危険な道ではないでしょうか。



日本共産党はこう考えます

「大阪市解体」構想に断固反対です

自治体の「しくみ」を変えれば、大阪経済や暮らしはよくなるのでしょうか。私たちはそうは考えません。

「大阪市解体」構想のねらいは、大阪市の財源・権限を「府」に集中し、カジノの建設や高速道路の延伸など、巨額開費に集中投資することです。

市民の財産や市民が納める税金が「府」に吸い上げられていけば、「特別区」がおこなう住民サービスは今よりも削られます。国保料は引き上げられ、スポーツセンターや温水プールなど市民が利用する施設の統廃合がさらにすすみます。

しかも「特別区」に移行するためには、住民票や税金の管理、さまざまなシステムの変更、議場を備えた区役所の建設など、ばく大な公金投入が必要になります。

暮らしと営業を応援する市政への転換こそ

日本共産党が考える大阪市政の真の改革の道は、大型開発の推進や大企業呼び込みではなく、市民の暮らしと中小業者の営業を応援する市政に思い切った転換をはかることです。

それは、働く人の雇用を拡大し、福祉や子育て支援の拡充、中小業者向けの仕事づくりによって、安心して暮らせる大阪をつくることです。

そのことが内需を増やし、経済を活性化させ、税収を増やすことにつながります。

この公約は何だったの???

大阪維新の会 体制維新の挑戦

だまされしないで下さい!! 大阪維新の会は、

- 其の志 大阪市をバラバラにはしません。
- 其の志 大阪市は潰しません。
- 其の志 町会はなくしません。
- 其の志 敬老パスはなくしません。

大阪市役所を大改革します! 大阪市役所から各区役所にお金を移し、皆さんに使い道を決めてもらいます。地域コミュニティをより一層強化します。今は24区特製のばく大な大阪を、24区、24色の鮮やかな大阪市に変えます!

日本共産党 大阪市議員  
北山良三 市政報告

2013年2月15日  
大阪市西淀川区姫島4-16-6 TEL6471-3806

FAX 6471-3825  
nishiyodo-jcp@tea.ocn.ne.jp

ご意見をお寄せ下さい

西淀川区では、  
区民の運動で

# 「赤バス」の代替案決まり4月から運行へ 92・42・38号系統の廃止計画を撤回させた

大阪駅バスターミナル



民営化では  
区民の足は守れません

地下鉄・市バスの  
ネットワークこそ大切

大阪市は民営化によってサービスが向上すると宣伝をしています。しかし、民間会社は営利目的です。利益が上がらないとなれば、安全対策をあとまわしにし、サービスを削り、利用者の負担を増やします。最終的には事業からの撤退もありうるでしょう。

公営企業であれば、たとえ赤字であっても、そこにバスを必要としている人がいればバスを走らせることができるのです。

大阪市は「民間会社をしっかりと監視します」といいますが、そもそもバス・地下鉄の民営化と同時並行で「大阪市解体」をやるうとしており、一体どこが責任をもつのでしょうか。これまで地下鉄と市バスが一体で運営されてきました。地下鉄は累積赤字も解消され、昨年度は赤字のバスへ30億円支援したうえで167億円もの利益を上げています。

地下鉄・市バスのネットワークで、市民の足をしっかりと確保することこそ大切です。民営化にストップをかける世論を広げましょう。



## 3月市議会で 議決をねらう大阪市民

## 市バス・地下鉄民営化素案を公表

大阪市交通局は、橋下市長が打ち出した民営化方針にもとづいて、地下鉄と市バスの「民営化基本方針」(素案)をまとめました。

地下鉄は2015年4月から民営化するとしています。132路線ある市バスについては、赤バス26路線は2013

年3月末で、一般バス18路線は2014年3月末で廃止し、残りの88路線を、2014年4月から民間に売却します。公営としての事業廃止は議会で3分の2(86人中58人)以上の賛成が必要で、3月市議会での議決をねらっています。

西淀川区では、「赤バス」は今年4月から廃止、市バス路線も、6系統のうち4系統は来年の4月から廃止する計画が発表されています。

この計画を知った区民が「バスをなくすな」と声をあげ、区長にもくり返し要望する中で、「赤バス」は今年4月から1年間は民間事業者にマイクロバスの運行が委託され、運賃はこれまで通り1回100円、敬老バスをもっている方は、乗車の際に提示すれば無料で乗車できることになりました。

また、昨年9月の時点では、来年3月末で「廃止」の計画だった92・42・38号系統について、来年4月以降も存続されることになりました。ただし、96号系統(福町―大和田―姫島―姫里―歌島橋バスターミナル―JR大阪駅前)は「廃止」の方向です。

現在の路線名と主な経路	2012年9月案	2012年12月案 2014年4月からの予定
<b>43系統</b> 大阪駅前―塚本駅前―野里―姫島―福町―(此花区へ)	存続	民間バスとして走る
<b>93系統</b> 井高野車庫前―塚本駅北口―歌島橋バスターミナル	民間に売却	民間バスとして走る
<b>92系統</b> 大阪駅前―塚本駅北口―消防署前―歌島橋バスターミナル―警察署前―佃3―出来島駅前	2014年3月末で廃止	民間バスとして走る 赤字なので市が補助金を出す
<b>42系統</b> 歌島橋バスターミナル―大和田3―出来島駅前―中島2		廃止
<b>38系統</b> 野田阪神―歌島橋バスターミナル―竹島3		
<b>96系統</b> 大阪駅前―塚本駅北口―歌島橋バスターミナル―姫里2―姫島―大和田2―福町	2013年3月末で廃止	2014年3月まで1年間民間バスが走る
<b>赤バス</b> 歌島橋バスターミナル→みて島6→歌島4→塚本駅前→野里→警察署前→千船駅→大和田2→姫島5→福1→大和田4→歌島橋バスターミナル	2013年3月末で廃止	2014年3月まで1年間民間バスが走る

路線が残るといっても「民営化」が前提となっており、将来はどうなるかわかりません。96号系統の復活とともに、民営化反対の声をひろげましょう。



西淀川区内の市バス廃止・民営化の撤回を求める署名にご協力をお願いします